



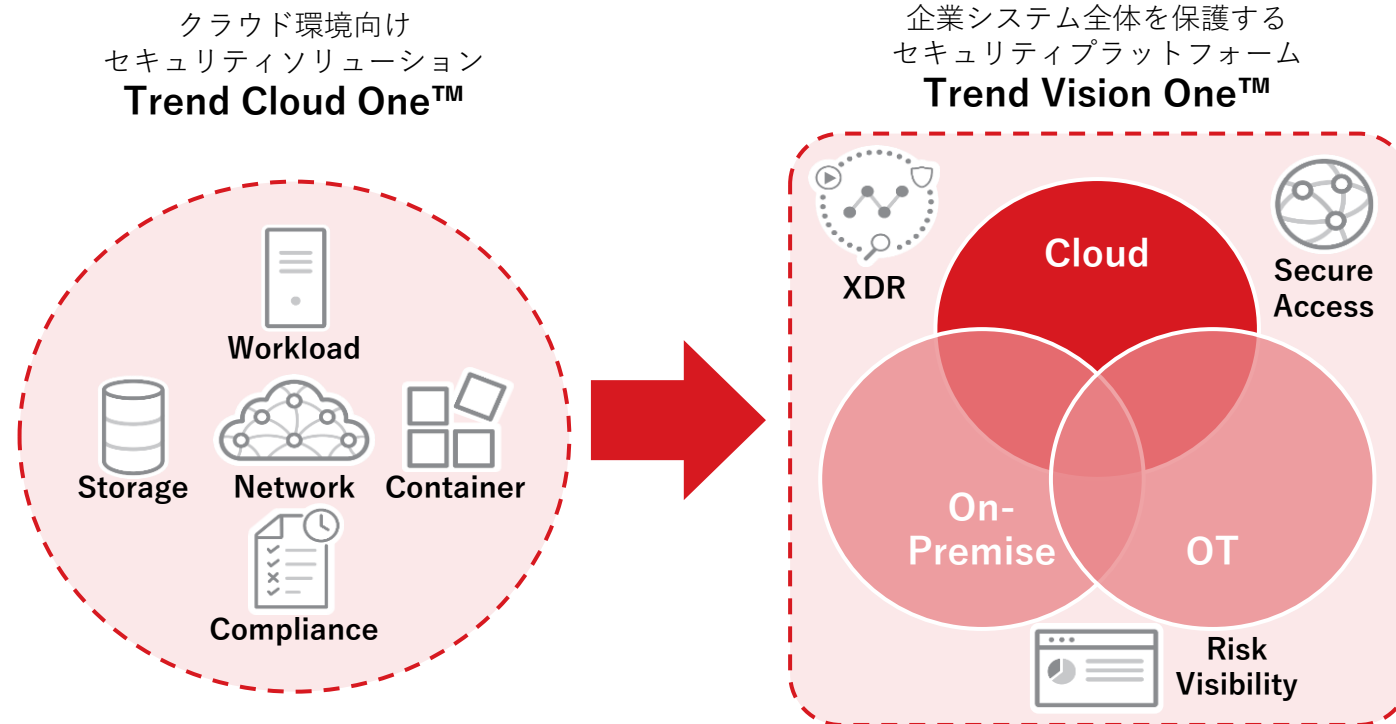
AWS Marketplace Private Offer キャンペーン ご案内資料

2023/10/20改訂版



Trend Cloud OneからTrend Vision Oneへ

- Cloud Oneは2023年秋より徐々に、後継製品Trend Vision Oneへ統合致します。
- Cloud Oneはクラウド環境向けのソリューション群でしたが、後継製品Vision Oneは企業システム全体を保護するセキュリティプラットフォームです。Vision Oneに進化することで、クラウド以外の環境のセキュリティ管理と統合することができ、セキュリティ強化と運用効率化を支援します。



Cloud One各製品のVision Oneへの統合済/統合予定

	現行製品		後継製品		主なアップデート点
	Trend Cloud One		Trend Vision One		
統合済	<ul style="list-style-type: none">• Workload Security• Container Security	→	<ul style="list-style-type: none">• Endpoint Security• Container Security		<ul style="list-style-type: none">• サーバのみならずクライアントPCも含めて統合管理が可能に。• Amazon ECS/Fargate環境など対応プラットフォームの拡充
	今後統合予定	<ul style="list-style-type: none">• File Storage Security• Network Security• Conformity		<ul style="list-style-type: none">• File Storage Security• Network Security• ASRM for Cloud	

※2023年10月時点の情報です。記載された内容は予告なく変更になる可能性があります。
既存でご利用いただいているCloud Oneシリーズの更新は今後も可能です。
新規の通常版ライセンスは2024年3月末で販売終了を予定しています。（※AWS Marketplaceは未定）

掲載製品: Trend Vision One

Trend Vision One
Sold by: Trend Micro

Break down security silos with the power of a single cybersecurity platform. Trend Vision One leverages leading global threat intelligence, AI/ML technology, and Zero Trust principles to

View purchase options
Request a demo
Save to list

Overview Pricing Usage Support Reviews

Pricing Information

Below are the total costs for these different subscription durations. Additional taxes or fees may apply.

Trend Vision One		
Units	Description	12 MONTHS
Vision One Credits	Vision One Credits (1 Unit = 1 Credit)	\$1.05

Additional usage fees

You will be billed monthly for additional usage costs if your usage exceeds your contract. Your additional usage costs will be determined by the number of units you use above your contract.

Description	Fees
Pay-as-You-Go coming soon!	\$0/unit

Highlights

- Meet consolidation, compliance, and cyber insurance goals with continuous attack surface visibility and monitoring. Trend Vision One bridges risk management, XDR, and zero trust architectures to support business operations and objectives.
- Extend your protection, detection and response capabilities across endpoint, servers, workloads, email, network, cloud, and identity.
- Deliver fast, protected access to cloud applications to eliminate unauthorized access to risk users, increase SaaS performance, business applications, and organizational resources, and remain secure with continuous risk assessment.

統合サイバーセキュリティプラットフォーム

インシデント対応支援や、リスク可視化、アクセス制御といったゼロトラストへの道のりを支援する機能です。迅速な対応を行うことを支援する「XDR」を提供します

サーバー保護(EC2)

コンテナ環境保護(EKS、ECS)

PC端末向け

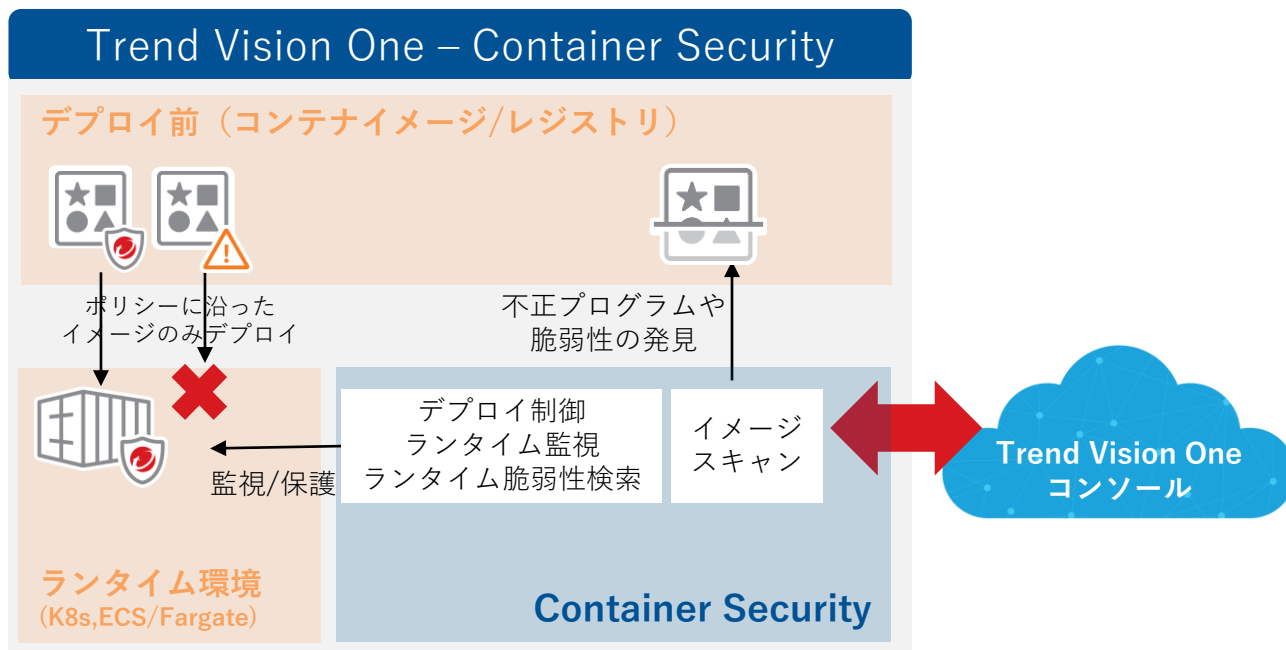
メール対策

⋮

掲載ページ: <https://aws.amazon.com/marketplace/pp/prodview-g232pyu615514>

Trend Vision One – Container Security™

コンテナライフサイクルの随所にて、クラウドネイティブサービスでの対応を補完/補強するセキュリティ機能を提供
主要なコンテナ環境に対応、お客様環境全体のDetection & Response (XDR) や攻撃領域リスク管理 (ASRM) のコンテナ領域のセンサーを担う



提供機能

1. **コンテナイメージスキャン**
 - コンテナイメージ内に存在する**脆弱性**の検出
 - コンテナイメージ内に存在する**不正プログラム**の検出
2. **デプロイ制御**
 - イメージに紐づく情報を基にデプロイを制御
 - スキャン結果の情報に基づきデプロイを制御
3. **コンテナランタイム監視(ランタイムセキュリティ)**
 - 稼働中のコンテナ内部の挙動から典型的な攻撃パターンをルールベースで検出し、削除/隔離を実施
4. **ランタイム環境の脆弱性検索**
 - コンテナ稼働環境に存在する脆弱性を検索

その他機能

- コンテナ環境のインベントリ
- Trend Vision OneのXDRやASRMなどの他機能と連携 *今後のアップデートで実装予定

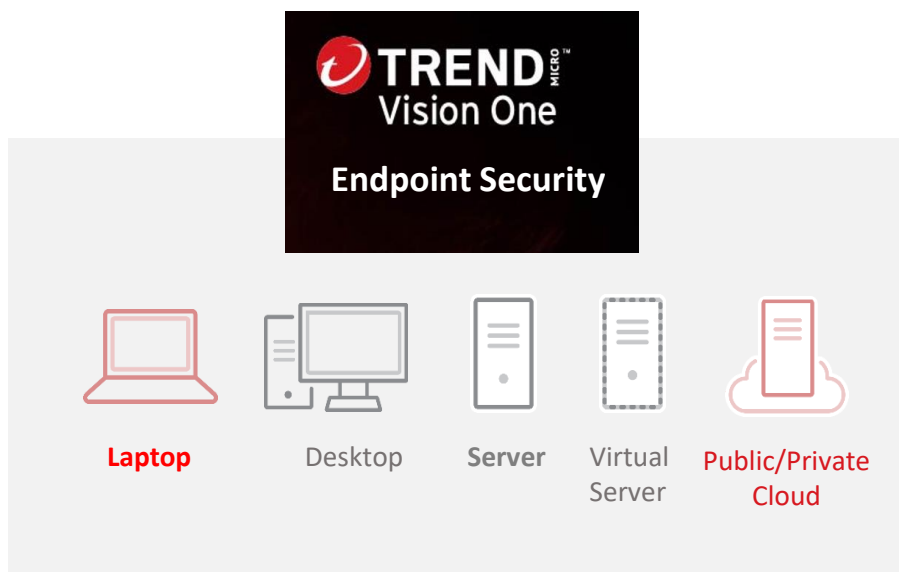
*各環境に応じて提供機能に差異あり (後述)

サポート環境

- K8sの各クラウドマネージドサービス (EKS/AKS/GKEなど)
- OpenShift等のオンプレミスのK8s環境
- Amazon ECS on Fargate環境
- OCI準拠のコンテナレジストリ (ECR/ACR/GCRなど)

Trend Vision One – Endpoint Security™

デスクトップ、サーバ、ワークロード等目的に応じてフィット
エンドポイント保護、EDR等への統一的な可視化と統合された管理コンソール



Marketplaceご利用のお客様向けキャンペーン

以下いずれかに該当するお客様に対し、「ごサブスクリプション価格の3%」を無償にするPrivate Offerを適用いたします

Trend Vision One **Container Security**をご利用開始

Trend Vision One **Endpoint Security**をご利用開始

【申込期限】

~**2024/3月末**の申し込み

【対象】

AWS Marketplaceに掲載されているTrend Vision One Credits

【適用期間】

サブスクリプションしたTrend Vision One Creditsの契約期間

【留意点】

Marketplace上では、Creditsという商品のサブスクリプション数を確認の上、サブスクリプション頂く必要がございます。

参考：<https://docs.trendmicro.com/ja-jp/enterprise/trend-vision-one/administrative-setti/credit-usage/trend-micro-offering.aspx>

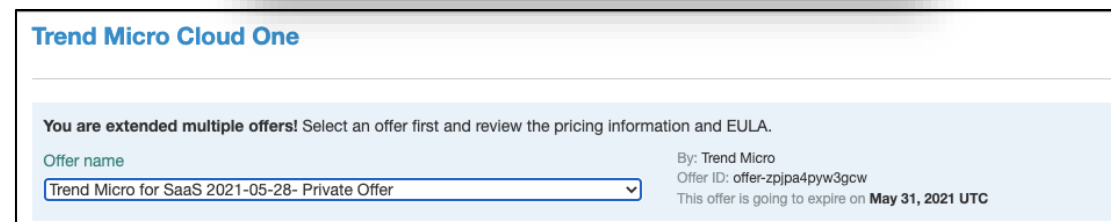
サブスクリプション頂く前に、ごサブスクリプション予定の数量を把握するためのご連絡差し上げる場合があります。

留意点：Trend Vision OneシリーズのPrivate Offer適用にあたっての留意点

- Trend Vision One Creditsは、1度のサブスクライブで1年間ご利用が可能です
- サブスクライブ後、年間利用分が一括請求されます。
- サブスクライブ後、キャンセル、返品はできません
 - サブスクライブ数量をよく確認の上、ごサブスクライブください
- その他留意点は当資料「よくあるご質問」をご確認ください。

Private Offer適用方法

1. 申請フォーム([こちら](#))へ、お客様にてご入力
2. AWS管理アカウントにログイン
3. 1.を入力後、トレンドマイクロから提供されたプライベートオファーURLを開く、またはAWS MarketplaceでCloud Oneを検索し、サブスクライブページにて[**Subscribe**]をクリック
4. [Offer]セクションで、プライベートオファーが選択されていることを確認
5. オファーの価格と条件を確認し、[**Subscribe**]をクリック



*Private Offer名の表記は上図と異なる場合があります

*詳細は公式ページをご確認ください

<https://cloudone.trendmicro.com/docs/jp/billing-and-subscription-management/private-offer/>

よくあるご質問

質問	通常サブスクライブの場合	キャンペーンご利用(Private Offer)の場合
契約期間はどのくらいですか？	「12か月」です。お客様がサブスクライブした日から1年間となります。 例：2023/12/5にサブスクライブした場合、契約期間は2023/12/5~2024/12/4	
初回サブスクライブはどのようにできますか？	AWS Marketplaceのサブスクライブページ(こちら)から数量を設定しサブスクライブください。 *初回サブスクライブした後にPrivate Offerに切り替えることは出来ません。	サブスクライブする前に、希望Credits数と併せて、申込ページ(こちら)のフリーコメントにて事前にご連絡ください。
追加サブスクライブはどのようにできますか？	AWS Marketplaceのサブスクライブページ(こちら)から数量を設定しサブスクライブください。 留意点： 追加分の契約終了日は、サブスクライブ日に限らず「初回サブスクライブ時の契約終了日」に統一されます。	追加分の契約終了日は、サブスクライブした日から1年後に設定が可能です。希望Credits数と併せて、申込ページ(こちら)フリーコメントにて事前にご連絡ください。 例：契約期間が2023/12/5~2024/12/4の場合、2024/12/4までに次年度分の申込みおよびサブスクライブを完了
期間終了後、更新作業は必要ですか？	AWS MarketplaceのサブスクライブページにてAuto Renewal機能をOnにしている場合は、初回サブスクライブ期間終了日から1年間期間延長されます。Offにしている場合は、自動更新がされませんので、初回サブスクライブと同様の作業をおねがいたします。	Private Offerを適用した場合はAuto Renew機能をOnにできません。そのため、期間終了までに、申込ページ(こちら)で再度申請頂く必要がございます。
必要なCredits数はどのように算出できますか？	オンラインヘルプ(こちら)をご確認ください。1か月無料でご利用可能ですので、Credits数量を算出頂くことが可能です。 例： Endpoint Security: 20~45Credits/クライアントクライアント端末 235Credits/サーバ Container Security: 110 Credits/サーバレスコンテナポッド 1,100 Credits/KubernetesノードorECS	
事前検証はどのように実施できますか？	サブスクライブ前に検証を実施される場合は無料体験版ページ(こちら)をご確認ください。	
日本語サポートはできますか？	できます。日本のスタンダードサポートをご利用頂けます。	